単施設研究用
大学 HP 掲載用

「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学

受付番号	２０２１－２－１０９―０００３
倫理審査（初回審査）	西暦 2021 年 12 月 17 日
研究課題名	腎臓の炎症・線維化に伴う形態学的変化の解析
研究の対象	2017 年1月～2025 年３月に腎生検が施行され東北医科薬科大学病院腎臓内分泌内科、同若林病院腎臓内分泌内科にて加療で腎生検・剖検を受けられた患者さん
研究の目的・方法	各種腎疾患から末期腎不全への進行を防止するため、腎生検を施行された患者の血液、尿、組織（腎生検・剖検標本等）試料、試料中のタンパク質、mRNA 発現、DNA 配列を使用して、腎臓の炎症・線維化に伴う形態学的変化を検討するため、後ろ向きに研究を行います。 腎生検には、株式会社 メディコンのバードモノプティ(16G×160mm、16G×200mm)を使用します。腎生検・剖検標本の染色には、HE(Hematoxylin-Eosin)染色、PAS(periodic acid Schiff)染色、PAM(periodic acid silver-methenamin)染色、EM(Elastica-Masson)染色、Azan 染色、Congo red 染色、DFS(direct fast scarlet)染色、免疫染色(IgG、IgA、IgM、ACTA2、FN1、TNC、NG2 等)、白金染色を用います。 研究期間：2021 年 12 月 23 日～2026 年３月 31 日
調査データ該当期間	西暦 2017 年１月１日～西暦２０２５年３月３１日
研究に用いる試料・情報の種類	試料：血液、尿、腎組織、核酸 情報：診療情報
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、研究対象者に不利益が生じることはありません。 【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】 〒983-8536 仙台市宮城野区福室 1-15-1 TEL：022-290-8850(代) 所属：東北医科薬科大学　医学部　内科学第三(腎臓内分泌内科)教室 氏名：助教　伊藤　大樹

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針　第９章第 20 の１(3)＞

①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

・東北医科薬科大学病院

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html

個人情報保護相談窓口（医事グループ内）：022-259-1221

・東北医科薬科大学若林病院

【個人情報お取扱い】

https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/wakabayashi/info/privacy.html

患者様相談窓口：022-236-5911

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針　第９章第 20 の２(1)＞

①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合

②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

③法令に違反することとなる場合